

- ・第1回 民家編
- ・第2回 絵図街道編
- ・第3回 制度・事例編

第3回 制度・事例編

2月22日(土) 13:00~17:00

主催：上勝環境デザイン研究会
共催：徳島大学上勝学舎
後援：上勝町

ユネスコ MAB の今 薪が雇用を生む



-世界の MAB と国内の薪販売の今-

世界遺産と並ぶユネスコの取り組みである MAB では、生物多様性の保全と人間生活の調和、地域社会の持続発展の実現を掲げています。世界で進められているユネスコ MAB の今を学び、高丸山・棚田等の上勝町資源の保全・活用等のあり方の参考にします。そして、国内では、森の資源である薪を販売し新たな雇用創出を生み出している事例を学びます。

開催日時 平成 26 年 2 月 22 日 (土) 13:00~17:00

開催プログラム 場所：千年の森ふれあい館（上勝町旭中村 60-1 TEL:0885-44-6680）

- ・ 13:00 開会
- ・ 13:15 講義・意見交換：「ユネスコ MAB の今」講師：松田裕之
- ・ 15:30 講義・意見交換：「薪が雇用を生む」講師：中坊真

講師 松田裕之（横浜国立大学，日本 MAB 計画委員会委員長）

中坊 真（NPO 法人九州バイオマスフォーラム）

コーディネーター 澤田俊明（上勝環境デザイン研究会，徳島大学上勝学舎）

参加人数 / 参加費： 20 名 / 無料

申し込み： 必要（申し込み締め切り 平成 26 年 2 月 19 日（水））

お問い合わせ
お申し込み

上勝環境デザイン研究会

上勝町福原川北 30 番地（有環境とまちづくり内）

TEL 0885-44-6290 FAX 0885-44-6291 担当：田中

